

——あなたの事が、好きです——

すると彼女は、目に涙を浮かべ少しうつむきながら両手で顔を隠した。ふと彼女は一言呟いた。とても小さく儂いその声は、確かに僕の心に届いた。

——私も……です——

その日から、僕達はこの想い出の道を、手をつなぎながらゆっくり歩いて帰るようになった。

こうして始まった二人の恋。しかし、その先には悲しい別れが…

別れを向かえることで見つけられたもの。

人を愛するという本当の意味。

——あの時君と手をつないで探した答え

——僕は見つけられたよ

——ほら、足元にある君の笑顔

——それが僕の『幸せ』